

湯沢賢之助編

△西村本浮世草子▽

御伽比企尾

強入

古典文庫

湯沢賢之助編

△西村本浮世草子▽

御伽比企尾

強入

古典文庫

昭和六十年一月二十日印刷發行

非売品

御伽比丘尼

編者 湯澤賢之助

発行者 吉田幸一

印刷者 白橋印刷所

発行所

114

東京都北区西ヶ原
三ノ三四ノ一二

古典文庫

電話(九一〇)二七一七
振替口座東京九・一四五九七番

813
5
4

書林新編のけりて其の書林のりら後とて
のりてせふひらむおのりて

貞享癸巳丁卯

仲夏之初十日

洛下書肆

西村嘯松序

御伽比丘尼卷之二目錄

一 志^ち媛^がの湯^く家^と 尺^さ八^は丈^ち 八^は丈^ち

二 美^ゆれ^りの^ひ新^ち 度^た度^たの^む娘^む

三 わき^きて^し梅^うと^り文^ふ翁^に 新^あの^ら後^ご命^{めい}

四 女^にさ^らら^らの^り わ^やり^の男^{おとこ}

卷之二

一 怪^あや^まと^り埋^うめ^いの^し籠^{かご} 母^は也^{なり}同^{どう}各^{かく}

二 行よ 城を築く 新の 新の 新の

三 恨よ 清一 病れぬ 病れぬ 病れぬ

四 同が しく しく しく

五 初 初 初 初

卷之三

一 善 善 善 善

二 若 若 若 若

母れ 母れ 母れ 母れ

母れ 母れ 母れ 母れ

三 丸にけし海をきか海をけりて
 二 袖をきき一守身法
 一 丸にけし海をきか海をけりて

巻之三

一 あでけりかみか
 二 二の道師のまじり
 三 表のわいのまじり
 四 虚れはうづるまじり

御伽比紅尾巻之一

① 志なきの隠家 甘り尺八の野

江初志なきのこ 江方事行 帝大和の玉纏向の
 珠城のまより 江心より 終 江初志なきの
 さ防や志の都のあまのを 終 江初志なきの
 まより 江心より 終 江初志なきの
 江初志なきのこ 江方事行 帝大和の玉纏向の
 珠城のまより 江心より 終 江初志なきの
 さ防や志の都のあまのを 終 江初志なきの
 まより 江心より 終 江初志なきの

卯と申すはまはなしき事なりしをいふはなほ
侍りは侍れど、まはなはのふくまへりしをいふは
りしと申すはまはなしき事なりしをいふはなほ
まはなしき事なりしをいふはなほ
申すにまはなしき事なりしをいふはなほ

申すにまはなしき事なりしをいふはなほ
申すにまはなしき事なりしをいふはなほ
申すにまはなしき事なりしをいふはなほ

申すにまはなしき事なりしをいふはなほ

申すにまはなしき事なりしをいふはなほ

